



こんにちは

# 白子の議会

です

第98号

平成22年11月1日

編集発行  
白子町議会

☎ 0475(33)2111



## 第3回定例会

平成22年第3回定例会が9月13日開催されました。  
一般質問は、2名の議員が町政を質しました。

一般質問	2～3ページ
一般会計補正予算質疑概要	4ページ
議会研修報告	5ページ
こんなことが決まりました	6ページ

# 一 般 質 問

# 町政をきく

今回の一般質問は2名が登壇し、防災体制、道路、高齢者問題、国保、学校関係などについて質問しました。



南日当橋上流

## 南白亀川防災体制について

北田頼光議員

**議員** この春、活発な梅雨前線の影響により各地で断続的に激しい雨が降り、河川の氾濫やがけ崩れが多発し大雨の恐ろしさは記憶に新しいところ。その一方で、我町

の南白亀川における南日当橋～北日当橋間の広範囲による、法面の侵食による決壊と路肩の崩落が著しいが、その危険度の認識はどの様に把握しているか伺います。

## 国、県に要望

**町長** 県の整備センターに現場を見て頂き危険度が高いということで早期の要望をしています。

舗装の亀裂だけだとの判断で修繕をしていた訳ですが再調査の結果、法面が崩れていましたが、竹の根がおおい繁つていた為、大きな被害にならなかったのが現状です。

護岸工事の法面のブロツク張りが施工されていない部分の工事には数千万円の大事業となりますが何とか早急に修理、施工していただくよう、お願いと要望をしていきます。

## 白子～茂原間のバイパスについて

**議員** 町の道路も利便性が上がり、その利用度に感謝しつつ、更に主要道路から幹線へのアクセスの必要性が求められています。町行政の大きな課題

であるバイパスの目標達成は町の発展、飛躍につながるとおもわれます。二十二年度完成予定県内)の圏央道開通に向けバイパスへのアクセスの働きかけはどの様な状況か、また早期実現への対応を伺います。

## 強い働きかけを

**町長** 進捗率は十三%程度です。進んでいるのが殆ど白子側で、茂原からはいまだ形が見えていないのが実状です。

県の言い分は圏央道の茂原北インターのアクセス道路の県道分(新治地先)に予算を投じている訳ですが、これを白子バイパスの延長線上的ということの説明で、私どもとすれば納得のいかないところではあります。

これからも、町独自のルートで要望活動を重ね県や促進協議会などに事業の促進に努力をしていきたいと思っています。

## 高齢者の孤立防止策の策定は 市川隆子議員

議員 高齢者が数十年前から行方不明になっていった。という事態が全国各地で相次いでいます。

現在の高齢者の問題は家族を含め、社会から断ち切られた孤立という深刻な状況があります。

高齢者の孤立を防ぐ見守り活動などを含む地域福祉計画の策定は、長生郡の町村はすべて未策定となっております。

町の計画策定の予定を伺います。

### 「ひまわり長寿プラン」 一歩踏み込んだ計画

町長 孤立防止計画は策定してありませんが、高齢者の保健福祉を維持・改善するための計画「ひまわり長寿プラン」があります。見守り活動や高齢者の情報ネットワークの構築を、地域包括支援センターやボランティア団体と連携しながら進めていくよう位置づけてい

ます。

「ひまわり長寿プラン」は、来年度に二十四年度からの策定を予定していただきますので、高齢者の孤立防止に対し、効果ある施策の展開にさらに一歩踏み込んだ計画になるようにしたいと考えています。

### 学校・保育所への エアコン設置計画は

議員 六月から八月の平均気温は平年より、一、六四度も高く、百十三年間で最も高い記録と気象庁の発表がありました。

熱中症で病院に運ばれる人が急増しましたが、平年を大幅に上回る異常な暑さは、個人の努力だけでは被害を防ぎきれません。

暑さ対策は今後の課題になると思いますが、学校、保育所へのエアコン設置計画はあるのか伺います。

### 計画設置 考えていない

町長 子育ての中の冷暖房談議は二分しています。が、地球温暖化の問題もありませんので、議論を重ねていきたいと思っておりますが、今は計画的な設置は考えていません。



白湯小の児童達

### 温暖化防止 実行計画策定は

議員 地球の気温が二十世紀末には六、四度上昇する可能性があるといわれている中で、温暖化防止のための取り組みが重要となっております。

国は、法で自治体に温室効果ガス排出抑制、事業者や住民への温暖化防

止の情報、実行計画の策定を義務としています。町の実行計画策定についての考えを伺います。

また、できるところから、省エネ意識の向上をはかるために、広報やチラシなどで知らせるなど、まず実践していくことが大切ではないかと思いますが考えを伺います。

### 実践が第一

町長 農山村はCO2を吸収する側なので都市部と一律にすべきではないと思っておりますが、法には従っていききたいと思っております。

計画もつくらなければなりません。実践第一というのは同感であり、省エネ教育など一つ一つ実践できることを進めていきたいと思えます。

### 国保広域化に ついでにの考えは

議員 改定国保法には、国保を広域化し、都道府県単位に集約するための制度改正が盛り込まれま

した。

国保の財政がどの町村でも深刻化している中で、広域化に期待する声もありますが、国保の財政難の原因は国庫負担の削減であり、これを放置したまま広域化しても弱者同士の痛みの分かち合いにしかありません。国保広域化について町長はどのように考えるのか伺います。

### 基本的には賛成 課題解決が先決

町長 基本的には広域化は賛成です。

しかし、問題があるということも認識しています。特に財政問題は、全国的に多額の法定外繰り出しを行って国保財政を維持しているという現状から、国保の抱える構造的な財政問題は、単に広域化すれば解決するものではないと思います。この負担は国がして当たり前だと思っておりますが、問題点の課題解決について明確になっていないので、もう少し状況を見きわめたいと思っております。

# 平成22年度補正予算の概要について質疑応答

## 【板倉正道議員】

**議員** 来春開設予定の小規模特別養護老人ホームの東側排水は、現在流れも悪く、大雨の際は、たびたび支障をきたしておるのが現状です。開発に当り排水整備はどの様な形で改善するのか伺います。



現場付近の排水路

**保健福祉課長** 開発については、開発協議の中で行いますし、農業振興協議会でも排水問題が出さ

れたのであれば、解決した中で事業工事は進められると思います。

**議員** 又施設の進入経路について、現状では北側道路からの進入になると思いますが道路の幅員は確保されているのか伺います

**建設課長** 進入路につきましては、県と協議し、北側から入る道路幅員は六メートルを確保することとで、協議は済んでおります。

## 【市川隆子議員】

**議員** 介護施設の負担金補助金は、グループホームと特養ですが、開設時期の予定を伺います。

また、特養は、軽度の方が中心になるとも言われていますが、状況を伺います。

**保健福祉課長** 小規模特養と認知症高齢者グループホームの開設時期は、

来年四月一日を目標に進めています。

小規模特養は、審査基準があり、重度の方が優先されるかと思えます。



グループホームあんしん

**議員** 子宮頸がん、ヒブ、肺炎球菌ワクチン接種の方法と、接種できなかつた方への対応を伺います。  
**町長** ワクチンは、肺炎球菌が六千円の定額補助あとは全額補助です。

接種方法は、個別で償還払いになります。接種できなかった人は、あとに延ばしても対応しますし、四月から現在までに接種済みの人も対応したいと思っています。

## 【斉藤鉄也議員】

**議員** ふるさとしらかこ応援基金は、町の活性化の為にどのように使われているのか考えを伺います。  
**町長** 寄附していただける額というのは、一万円、二万円という額です。それだけでは余り活用の価値がないわけで、それが十人、二十人、あるいは一年二年たつとすると相應の額になる。これを基金として積んで、何とかいい活用方法を考えようということですよ。





去る十月十五日議員十一名、町当局より副町長、議会事務局二名、合計十四名で、山形県東田川郡庄内町議会の視察を行いました。

## 議会視察研修報告

庄内町は、平成十七年七月一日に、旧余目町と立川町が合併をして、現在の庄内町が誕生しました。庄内町は、山形県北西部にあり、米どころ庄内平野の南東部から中央にかけて位置して総人口二万三千六百六十九人、我町の二倍で、総面積については、九倍で、年齢別人口については、ほぼ六十五才以上は同じ比率でした。財政状況については、一般会計平成二十二年度当初予算で百億五千万円で特別会計を含めると百五十七億四千万円という財政状況で議会費については一億一千九百



万円ということでした。今回の視察の目的は、庄内町では、平成十八年に北海道夕張郡栗山町を視察して、議会基本条例の必要性を感じ、これまでやってきた活性化より、少し裾野的整理をし、運営に関する基準をもう一度委員会条例あるいは会

議規則など具体的な議会運営に関する決め事を補完することが必要であると感じた。議会の責任、議会と町民との関係、行政との関係を含め理念的なものにして、それぞれの条例、規則、基準、規定等で補完するという考え方で、平成二十年三月定例会で議決したということでした。この日は、たまたま総務常任委員会の視察で議長不在のもと、副議長、議会運営委員長、議会事務局長で視察の対応をしていただきました。この基本条例については議会活性化への取り組みについて十六項目、また住民に開かれた議会の取り組みで十四項目取り組まれていました。予定時間をオーバーする活発な意見交換がなされました。



今後、我が町議会において、基本条例の制定に取り組み必要性があると感じました。このようなことをふまえ、議員一人一人が、自覚をし町政発展のために取り組んでまいります。

こんなことが、  
決まりました。  
定例会 第3回  
議案の内容

同意

人権擁護委員の推薦に  
つき意見を求めること  
について、次の者が提案さ  
れ全員賛成で可決されま  
した。

氏名 齊藤 千行  
住所 白子町牛込五五三番地  
生年月日 昭和二十年八月二十六日



決算審査特別  
委員会を設置

平成二十一年度、白子町一般  
会計外六特別会計歳入歳出決算  
認定については、九月議会にお  
いて決算審査特別委員会を設置し  
閉会中の継続審査に付すること  
に決まりました。

委員の構成は次のとおりです。

決算審査特別委員会

- |    |    |    |    |    |      |     |
|----|----|----|----|----|------|-----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 長  | 長  | 長  | 長  | 長  | 酒井   | 齊藤  |
| 豊彦 | 良信 | 浩一 | 山本 | 河野 | 北田   | 大多和 |
| 光  | 頼光 | 正之 | 板倉 | 正道 |      |     |

# 町議会を傍聴しましょう。

次の定例会は12月の予定です。

詳しいことは、議会事務局へ。TEL33-2111/FAX33-4132  
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

編集後記

チリの鉱山で落盤事故  
が起き三十三人の作業員  
が地下七百メートルに閉  
じこめられ六十九日ぶり  
に全員無事救出されまし  
た。チリ政府の対応も世  
界中が注目する中プレッ  
シャーもあつたと思いま  
すが、失敗もなく予定よ  
りだいたい早く救出に成功  
しました。想像ですが地  
下に居る人も暗闇の中、  
不安と恐怖で耐えられな  
い状況下で、皆で協力、  
励まし、助けあつた結果  
が全員無事救出の奇跡が  
起きたと思います。改め  
て心を一つにする事の大  
切さを教えられたような  
気がします。

ゆめ半島千葉国体が開  
催され白子町では、ソフ  
トテニスとホッケーの会  
場になり、天皇皇后両陛  
下がソフトテニスの試合  
を御覧になりました。私  
達もお帰りの際、近くで  
お見送りしました。また  
のご来町をお待ちしてお  
ります。

齊藤 豊彦